

ごあいさつ

「びょういんあーとぷろじえくと」は、病院にアートがあることで病院にかかわる多くの方に安らぎや心のゆとりを持っていただきたいという願いから、2008年、札幌ライラック病院にて始まった活動です。医療の場にアートを取り入れることで、病院で過ごす方々の心や行動がどのように変化するか、アートが人間にもたらす力とは何かに注目し、これまでに、道内5か所の医療機関等で20回の展覧会と関連イベントを開催しています。



この度、死の臨床研究会事務局様より「館内アート」のご依頼をいただき、11名の美術家が、「つらさやかなしみを持つ人々のそばにあるアート」をテーマに制作に取り組んでいます。

- ◆ アートは、人と人を結び付ける。
- ◆ アートは、行動の変化を促す。
- ◆ アートは、希望を見いだそうとする行為でもある。

今、医療の場のみならず、社会全体の多くの方が、人間らしい心の通い合いを求めているように思います。アートは、ひとりひとりの奥底に相通じる辛さや悲しみ、温かさ、優しさ、そして、希望を見出す手段でも有り得るのではないか… 本研究会では、3つの視点からアートの役割と可能性について捉え直します。

びょういんあーとぷろじえくと一同

ご連絡先

びょういんあーとぷろじえくと代表 日野間 尋子  
 ✉ hpj2024@hinoma.com  
 🌐 www.facebook.com/Byouinatopurojekuto  
 🏠 www.hinoma.com/hospitalart/



第47回 日本死の臨床研究会年次大会の詳細については日本死の臨床研究会ウェブサイトをご覧ください。  
 🏠 www.c-linkage.co.jp/jard47/



ガイド&マップ

GUIDE & MAP

10/12(土)・13(日)

会場：札幌コンベンションセンター

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1



# GUIDE & MAP

ガイド&マップ

## 作品・展示

札幌コンベンションセンター1F/2F  
10/12(土)・13(日)

展示場所 ① 1F 中庭周辺  
個人作品：梅田 力

展示場所 ② 2F ロビースペース  
個人作品：佐藤 隆之

展示場所 ③ 2F ロビースペース  
個人作品：瀬川 葉子

展示場所 ④ 1F 通路横  
共同制作 ~参加型~

## シンポジウム

札幌コンベンションセンター  
第7会場(小ホール)  
10/12(土) 11:10~12:20

テーマ  
つらさやかなしさを持つ人々を  
受け止めるホスピタルアート

座長

志田 勇人  
医療法人北志会札幌ライラック病院

演者

日野間 尋子  
美術家/びょういんあーとぶろじょくと

森 合音  
四国こどもとおとなの医療センター/  
NPO法人アーツプロジェクト



展示場所 ②  
佐藤 隆之 Sato Takayuki  
ペットロスに寄り添う作品を制作しました。『思い出す存在は心の宝物となる』そんな思いを込めたダンボール彫刻です。  
北海道美術工芸協会会員  
2023：北海道美術工芸協会50周年記念企画展(札幌文化交流センター-SCARTS)

展示場所 ③  
瀬川 葉子 Segawa Yoko

日々の暮らしの中で、出会い、その後捨てられるような、ビニール袋、ひも、紙など。忘れられるものたちをファイリングして、影絵のように見せる事で、現れてくる光と翳を追った作品などを制作。今回は流れる川とそこを漂う灯籠をイメージしている。



展示場所 ①  
梅田 力 UMEDA Isao

森では常に生と死が混在していて、死に美しさが宿る。人間も自然の一部。本来的に、我々の生も死と共にあり、美しいものなのかもしれない。  
彫刻家/星槎道都大学美術学部 准教授



展示場所 ④  
共同制作<参加型>

安藤 文絵(札幌生まれ/美術家) 上嶋 秀俊(小樽生まれ/美術家)  
梅田 力(長野生まれ/彫刻家) 小林 麻美(札幌生まれ/画家)  
佐藤 綾香(札幌生まれ/画家) 佐藤 隆之(音威子府生まれ/美術家)  
瀬川 葉子(札幌生まれ/美術家) 塚崎 聖子(根室生まれ/画家)  
野村 裕之(岐阜生まれ/彫刻家) 日野間 尋子(旭川生まれ/美術家)  
八子 直子(恵庭生まれ/美術家)